

教育雑誌特集記事一覧 [2013年7月号]

号 数	特 集 記 事	筆 者
教育ジャーナル	特集 学校を訪ねて@与論島 ・やがて「島立ち」する子どもたちに、自信と生きていく力を 与論島の3小学校のそれぞれの思いと活動 第2特集 国際理解教育 ・教室で培う国際感覚やコミュニケーションの力 多文化社会でものおじしない子どもに育てたい	渡辺 研 神代浩・和田成
教育	特集 地域、子どもが生きる場所 ・地域に生きる「生活者」としての子どもと学力ー北方性教育運動の視点から ・岩手・沿岸被災地域に生きる子どもたち 嶋崎幸子さん・田屋保子さんに聞く ・わかること 生きること 地域に根ざす ・地域を調べ、つながり、未来をつくるー「地域まるごと博物館」「ヒロシマ紙芝居づくり」 ・未来をひらく地域のなかの学校行事 ・地域を舞台に全校創作オペレッター震災を乗り越えて ・高校生、地域に入るー美暎で学び、美暎をつくる ・「学力向上路線」からの離脱ー茨城県美浦村の教育構想と具体的施策の数々	土屋 直人 佐藤広美 他 佐藤 隆 吉田 武彦 廣田 健 宍戸 保子 宮下与兵衛 門脇 厚司
道徳教育	特集 子どもの声を引き出す“発問の極意” ・発問の構成と話し合いの深め方について 【発問の構造化：有名資料で発問づくり】 ・小学校：有名資料「銀のしょく台」で発問づくり ・小学校：有名資料「いのりのし手」で発問づくり ・中学校：有名資料「銀色のシャープペンシル」で発問づくり 【ケース別・子どもの声を引き出す発問の極意】 ・子どもの問題意識を引き出す導入での発問の極意 ・資料への興味・関心をもたせる発問の極意 ・子どもが考えてみたくなる場面での発問の極意 ・一人の発現を次につなげる発問の極意 ・自分を振り返らせる発問の極意 ・子どもの考えをまとめる終末での発問の極意 【授業がさらに深まる切り返し発問の極意】 ・建前的な発言が続いている場面ー切り返しのポイント ・同じ意見しか出てこない場面ー切り返しのポイント ・特定の児童ばかりが発言している場面ー切り返しのポイント ・子どもの発言の根拠を引き出したい場面ー切り返しのポイント 【ビギナー必見！ NG発問→OK発問に変換で授業が変わる】 ・小学校低学年 私にとってのOK発問誕生の瞬間 ・小学校中学年 当たり前のことを当たり前の言葉で尋ねない ・小学校高学年 「あなたは？」で変わる道徳の発問 ・中学校 NG発問を恐れず生徒のために授業を創ろう！ 【実践 “この発問”で子どもの声を引き出した道徳授業】 ・小学校低学年 『深める補助発問』で、道徳的価値の自覚を深める ・小学校中学年 子どもの心を大きく揺さぶる発問に ・小学校高学年 二度、三度、練り直して中心発問を設定する ・中学校 「発問」は配置にひと工夫	和井内良樹 中橋 和昭 宮里 智恵 笠 聡一郎 西村 嘉人 中村真理子 鈴木 康裕 藤澤美智子 栗原 利夫 東風 安生 河野 保 大久保隆一 瀬戸山博子 生稲 勇 村上 祐介 嶋田 雄一 森竹 高裕 三塚 隆洋 原口 栄一 与田 徹 海馬沢一人 池田正二郎 早川 大介 合田 淳郎
授業力&学級統率力	特集 叱る技術ー心に響く“叱り方の原則” ・よい叱り方・悪い叱り方ーと聞かれたら ・叱り方を見直した“忘れ得ぬシーン”ーあの先生の“叱り方”に学んだこと ・叱るべき時、叱れない＝教室に灯る赤信号	椿原正和 他 曾山和彦 他 野口芳宏 他

	<ul style="list-style-type: none"> ・上手な叱り方を身につけようー叱られ体験が少ない教師へのメッセージ ・遅刻3回目の“この場面”どう叱るか=先行研究に学ぶ ・ここは叱るべき！子どもの言動の判断基準と叱り方技術 ・授業中の見過ごしてはダメ言動と上手な叱り方 ・学級生活の中でのモメゴト場面と上手な叱り方 ・特別支援の子の叱り方=成功例から学んだこと ・叱責と処罰と人権感覚ー今教師に求められているもの ・アンガーマネジメントー怒りを見える化する技法とは ・人間教育の中の叱る技術ー教育史の中で考えるー何を考え、何を伝えてきたのか 	<p>松崎力 他 八巻寛治 他 石川裕美 他 岩下修 他 藤原能成 他 宮尾益知 他 森隆夫 他 安藤 俊介 永田忠道 他</p>
月刊学校教育相談	<p>特集1 子育てに悩む保護者を支援する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・親学習プログラムSTEPを使った保護者支援 ・子どもの心を自信の水で満たすコンプリメント・トレーニング ・魔法の質問で、保護者の心をわしづかみ！ ・保護者支援をコーディネートする立場から <p>特集2 若手教師の成長のために校内の先輩教師は何ができるか</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新採教員を周囲の教員はどう支援していくのか ・若手教員のためにできること ・校内の中堅によるメンターチームで若手教員を応援 ・中堅教員の私ができること 若手とベテランの橋渡し役になる 	<p>松崎 学 森田 直樹 佐藤 淑子 西村 宣幸</p> <p>楠 凡之 松下 崇 横溝 亮 内藤久美子</p>
月刊生徒指導	<p>特集 なぜおこる？の鍵は、やっぱり“生徒理解” 学校でおこる暴力</p> <ul style="list-style-type: none"> ・＜座談会＞生徒指導における教師のコントロール ・体罰を整理する ・暴れる子どもを目の前にして ・教師に必要なアンガーマネジメント～生徒の「試し行動」に巻き込まれないために～ ・生徒指導のアンテナを高くするために、教師が心掛けること 	<p>吉田順 他 嶋崎 政男 廣木 道心 竹内 和雄 瀬田川 聡</p>
総合教育技術	<p>特集1 「学校週6日制」は、本当に必要か？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文部科学省に聞く なぜ今「学校週6日制」なのか？ 【Part 1】読者&識者に聞く 賛成！反対！「学校週6日制」 ・「学校週6日制」、読者の意見 ・＜賛成＞特別活動の時間が失われようとしている今、学校週6日制は必然の流れ ・＜反対＞「学校週6日制」ではなく地域に学校を開いての「学校週5日+2日制」を提案したい ・＜賛成＞土曜日の活用で、子どもと教員と保護者皆が余裕をもてる環境の整備を ・＜反対＞不登校の境界線にいる子どもにとって学校週5日制は大きな救いとなっている 【Part 2】全国縦断レポート 「土曜授業」の現在 ・2013年度の「土曜授業」は全国12都府県で実施予定 ・教員主導のボランティア授業で学力と生活面が向上 ・土曜授業で週時程に余裕をもたせ、児童生徒の学力向上をはかる ・小中一貫教育の取り組みとして保護者・地域とつくる土曜授業 <p>特集2 「隠蔽主義」と批判されない危機対応術</p> <p>【Part 1】事件発生後の情報公開と保護者・子ども対応をどうするか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ダメージを最小化するメディアへの情報公開の鉄則 ・公文書を正しく作成、訴訟対応を視野に入れて保護者に対応する ・時系列にそって徹底アドバイス教員の「セクハラ」への対応術 <p>【Part 2】事件化する前の予防策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「体罰」の判定基準をHPに示し保護者や地域に周知する ・スマホやネットの危機性を教え子どもが話し合った意見を発信する <p>特集3 秋田式「平成25年度全国学力調査問題」徹底活用術</p> <ul style="list-style-type: none"> ・独自の集計・分析システムを活用し「子どもが主体」の授業をつくる ・全職員がペアで行う採点や「単元構想会」等で授業を改善 ・技能教科を含む全教科での課題解決型授業で活用力を育成 	<p>義家 弘介</p> <p>今井 文男 寺脇 研 新谷 珠恵 斎藤 環</p> <p>池田市立池田中学校 品川区教育委員会 宇都宮市教育委員会</p> <p>宮下 賢路 星 幸広 深浦喜久雄</p> <p>大森 修 竹内 和雄</p> <p>由利本荘市立西目小学校 大仙市立西仙北中学校</p>

<p>実践障害児教育</p>	<p>特集 心をしなやかに！ 子どもの心の立ち直り力をサポートする</p> <ul style="list-style-type: none"> ・【概 論】困難を乗り越えるための「レジリエンス」の重要性 ・【実践1】子ども同士のトラブルからのレジリエンス支援ツール ・【実践2】子どもが生かせる支援ツールで感情の理解と調整を目指す ・【実践3】仲間と二人組になって高める心を調整する力 	<p>荒井 正人 藤野 博 坂本 條樹 武藏 博文 森脇 愛子</p>
<p>月刊教職研修</p>	<p>特集1 教師力と学校力がぐんと伸びる「校内研修」ーワークショップ型校内研修のススメ</p> <p>I 校内研修の理論編</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今、求められる「校内研修」とは ・校内研修活性化のための自校診断チェックリスト ・＜Q&A＞第一人者がズバッと回答！「校内研修」お悩み相談 ・「ワークショップ型校内研修」の基礎・基本 ・「ワークショップ型校内研修」を推進するリーダーの役割 ①管理職・ミドルリーダー ・「ワークショップ型校内研修」を推進するリーダーの役割 ②指導主事 <p>II ワorkshop型校内研修 実践編</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校ビジョンを実現する「校内研修」のテーマ設定 ・同僚性を発揮させる「校内研修」 ・夏季休業を活かした「校内研修」 ・＜解説＞校内研修活性化のための自校診断チェックリスト <p>特集2 管理職がなすべき教職員のメンタルヘルス対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・管理職が教職員のメンタルヘルスに及ぼす影響 ・教職員のメンタルヘルスは大丈夫？ 「職場環境チェックリスト」 ・管理職がなすべき予防的な取り組み ・管理職がなすべき復興支援 	<p>村川 雅弘 高知県教育センター</p> <p>村川 雅弘 村川 雅弘 野口 徹 宮本 治</p> <p>三木 省二 門戸 千幸 岡本 弘子 村川雅弘・草場実</p> <p>大石 智 蓮沼 千秋 蓮沼 千秋 真金 薫子</p>
<p>初等教育資料</p>	<p>特集I 言語活動の充実を通じた授業の改善②</p> <p>[第1部]学習評価と言語活動の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・[解説]学習活動の課題 思考力・判断力・表現力等をどう評価するか ・[論説]学習評価と言語活動の充実 ・[事例]学習評価の視点から考える 言語活動の充実に向けた授業づくり <p>[第2部]各教科等における言語活動の充実のポイントと実践例</p> <ul style="list-style-type: none"> ・[座談会]各教科等の特質を踏まえた言語活動の充実と授業改善(その2) ・事例6 [音楽科] 思考・判断・表現する力を育む音楽科の授業づくり ・事例7 [図画工作科] 発想や構想を広げ、見方や感じ方を深めることを重視した授業づくり ・事例8 [家庭科] 第5学年「ごはんのみそ汁の調理」の学習を通して ・事例9 [体育科] 見合いの視点を明確にし、活発に伝え合い高め合える授業づくり <p>特集II 新学習指導要領における指導のポイント[算数]</p> <p>ー割合の指導を考える</p> <ul style="list-style-type: none"> ・[論説1]割合の指導のポイントと指導の工夫 ・[論説2]同種の量の割合の指導改善 ・[事例1]小数の倍もわり算で求めることができるね ・[事例2]小数倍にあたる大きさを求めることが、小数をかけることなんだね ・[事例3]シュートのうまさは割合で比べた方がいいね ・[事例4]どちらの店が安いか比べるときは、ねだんが同じになる金額をさがすといいだね 	<p>文部科学省教育課程課</p> <p>角屋 重樹 永池 啓子</p> <p>津田正之 他 丸山 美香 横尾 健一 永吉 加奈 松丸 涉</p> <p>笠井 健一 田端 輝彦 島田 功 盛山 隆雄 近藤 修史 井上 正人</p>
<p>特別支援教育研究</p>	<p>特集 生活単元学習を極める～子どもと教師の本気の活動～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生きる力を育む ・児童の思いを大切に生活単元学習 ・子どもたちが願いをもち主体的に活動する生活単元学習 ・スタジオ「ひまわり」大作戦 ・生活単元学習の授業づくり ・THEイチゴファクトリー 	<p>河野 昌永 堀部 淑恵 高橋雄一・黒崎より子</p> <p>大里 宏美 北澤拓哉・佐藤純一</p> <p>塩沢 臣城</p>
<p>中等教育資料</p>	<p>特集 高等学校の学習指導と学習評価の工夫改善 ②<理科, 音楽, 美術, 工芸, 書道></p>	

	<ul style="list-style-type: none"> ・高等学校の学習指導と学習評価の工夫改善（理科） ・実践研究「高等学校化学の授業における工夫」 ・高等学校の学習指導と学習評価の工夫改善（音楽） ・新学習指導要領の趣旨を踏まえた学習指導と学習評価 ・芸術科（美術，工芸）の特質と学習指導，学習評価の課題 ・新学習指導要領の趣旨を踏まえた学習指導と学習評価（美術） ・新学習指導要領の趣旨を踏まえた学習指導と学習評価（工芸） ・芸術科書道における学習評価と学習指導の工夫改善 ・新学習指導要領の趣旨を踏まえた学習指導と学習評価（書道） 	<p>堀 哲夫 神奈川県立弥栄高等学校</p> <p>寺田己保子 群馬県立館林女子高等学校</p> <p>榎原弘二郎 石川県立金沢辰巳丘高等学校</p> <p>長野 秀章 千葉県立幕張総合高等学校</p> <p>神奈川県立港北高等学校</p>
兵庫教育	<p>随想 一信じた道がむしやらに一</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人生すべて学びの館 ・死者の声に耳を澄ませ！被害者の声を聴け！ ・人を導く、人を育てる ・子どもたちを惹き付ける宇宙の魅力～みんなの国際宇宙ステーション～ ・変わる自分を信じなくちゃ新しい自分に出会えない 	<p>村尾 和俊</p> <p>勝丸 充啓</p> <p>森脇 浩司</p> <p>谷垣 文章</p> <p>宗 由貴</p>
教育委員会月報	<p>特集 2020年オリンピック・パラリンピック競技大会東京招致について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2020年オリンピック・パラリンピック競技大会東京招致 	<p>スポーツ・青少年局</p>